



The Japanese College of Intravenous Therapy

点滴療法研究会

2022 年活動報告



再生医療や
新しいライフ
スタイルの
提言を

会長
柳澤 厚生
Atsuo Yanagisawa MD, FJCIIT
点滴療法研究会マスターズクラブ 会長

昨年、点滴療法研究会は15周年という記念すべき年となりました。9月の周年行事におきましては、多大なるご支援、ご協力を賜りましたこと、深く感謝申し上げます。15周年にあたり、「リベラル・メディシン」を提唱しております。がんだけではなく再生医療や新しいライフスタイルの提言など、良いものは積極的に発信していきます。制限を外して、より自由に患者さん本位の医療を提供できるよう、今後も有益になるサービスを提供し、統合医療のトップランナーとしてご活躍いただけますよう、尽力して参る所存でございます。これまで同様、リベラルな研究会として会員諸氏のご支援を賜りながら共に歩んで参りたいと思います。

2023年は、「大きな飛躍と向上」にふさわしい卯年です。今までの数年間から大きく「飛躍」し、私たちの生活が大きく「向上」する年になるよう心より願っております。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

で
挨拶

予防医療の
中核組織と
して知識の
拡充を



事務局長
上符 正志
Masashi Uwabu MD
銀座上符メディカルクリニック 院長

新年明けましておめでとうございます。コロナの猛威もピークを越え、少しずつ日常の生活が戻ってきました。定期検診や診察が遠のいていた患者様が徐々に戻り、先生方の診療もさらに忙しくなっていると思います。このコロナの3年にわたる自粛生活はあまりに長く、体力、気力の低下から回復できないと訴える患者様が増えています。検査数値では診断困難な症状も多く出ているこの時こそ、予防医療、代替医療の活躍するステージの幕が上がったのだと考えます。この3年の自粛によって起きた健康レベルの低下は、点滴療法研究会の先生方の豊富な知識、実力を持ってすれば、コロナ前にも負けない元気度、健康度に上げることも可能です。本年は海外の学会にできるだけ出席し、より一層、予防医療の中核組織として、基礎医学、臨床治療の情報、知識を充実してまいります。16年目に入った点滴療法研究会は、先生方とともにさらに大きく成長します。本年もよろしくお願い申し上げます。

ボードメンバー BOARD MEMBER

国内



事務局長
上符 正志
銀座上符メディカル
クリニック 院長



阿部 博幸
東京キャンサークリニック
理事長



森 吉臣
東京予防クリニック
院長



水上 治
健康増進クリニック
院長



芝田 乃丞
株式会社スピック
前会長



澤登 雅一
三番町ごきげん
クリニック 院長



古山 登隆
自由が丘クリニック
理事長



高島 正広
高島クリニック
院長



平良 茂
ハートフルクリニック
院長



日比野 佐和子
Y'sサイエンスクリニック
広尾 統括院長



菅野 渉平
IVC分析センター
指導監督医



新福 泰弘
インベリオクリニック
理事長



田中 善
田中クリニック
理事長・院長



喜多村 邦弘
喜多村クリニック
院長



廣田 順子
アリスどうぶつクリニック・どうぶつ
統合医療センター 院長



森永 宏喜
森永歯科医院
院長



松村 浩道
鎌倉元氣クリニック
院長

海外



イリエス・バグリ
(アルジェリア)
アルジェリアオーソモレキュラー
医学会会長



パートン・パークソン
(アメリカ)
ニューメキシコ統合医療
センター所長



アイリーン・バーフォード＝メイソン
(カナダ)
元トロント総合病院コンナッハ
頭頸がん研究部部長



スティーブン・カーター
(カナダ)
国際オーソモレキュラー
医学会事務局長



ダミアン・ダウニング
(イギリス)
英国環境生物医学会
会長



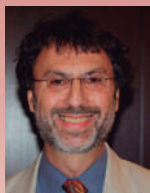
ジェームズ・グリーンブラット
(アメリカ)
ウォルデン行動医療病院
摂食障害部門部長



ロナルド・ハニハイキ
(アメリカ)
リオルダン・クリニック
所長



スティーブ・ヒッキー
(イギリス)
オーソモレキュラー
医学会編集委員



ジョン・ホッファー
(カナダ)
マギル大学
内科教授



トーマス・レヴィ
(アメリカ)
リオルダンクリニック・
コンサルタント



劉 輝雄
(台湾)
インベリオクリニック
院長



ロベルト・オルティス
(メキシコ)
メキシコオーソモレキュラー
医学会会長



ニール・リオルダン
(アメリカ)
システム研究
所長



アンドリュー・W・ソウル
(アメリカ)
オーソモレキュラー医学
ニュース編集長



ガート・E・シュートメーカー
(オランダ)
前・国際オーソモレキュラー
医学会会長
医学雑誌ORTHO 編集長



フランク・シャレンバーガー
(アメリカ)
米国オーソモレキュラー
学会
会長



ウェルマン・シュレーダー
(アメリカ)
サンタフェアレルギー
環境医療センター所長



ブラッドフォード・ウィークス
(アメリカ)
ウィークス・クリニック
院長

2022年 国内活動 15th SPECIAL YEAR

2月

6日 東京 ベーシックセミナー I

3月

6日 東京 特別セミナー「アンチエイジング最前線 ～NMN・幹細胞培養上清療法～」
13日 神奈川 点滴療法の基本実技講習会（入門編）
「もうはずさない！血管確保の実際」

4月

10日 福岡 ベーシックセミナー I / 九州フォーラム
24日 東京 ベーシックセミナー II

5月

22日 WEB 【会員限定】キレーション療法認定医講習会 / 試験

6月

12日 東京 歯科医師のための点滴療法（ベーシック）
26日 WEB 【会員限定】オゾン療法認定医講習会 / 試験

7月

10日 東京 スペシャル ベーシックセミナー I
19日 東京 【共催セミナー】エクソソーム点滴セミナー
31日 大阪 関西フォーラム

8月

28日 神奈川 点滴療法の基本実技講習会（入門編）
「もうはずさない！血管確保の実際」

9月

18日 東京 点滴療法研究会 15 周年記念 × 日本オーソモレキュラー医学会合同開催
19日 国際栄養医学シンポジウム 2022
～ NEW AGE MEDICINE 新時代栄養医療がつくる健康な未来～

10月

22日 東京 ベーシックセミナー I
23日 東京 ベーシックセミナー II

11月

6日 東京 歯科医師のための点滴療法（ベーシック）
13日 WEB 【会員限定】キレーション療法認定医
講習会 / 試験

12月

4日 東京 【会員限定】高濃度ビタミン C 点滴療法
認定医講習会 / 試験

18日 WEB 【会員限定】オゾン療法認定医講習会 / 試験
18日 神奈川 点滴療法の基本実技講習会（入門編）
「もうはずさない！血管確保の実際」

通年 WEB どうぶつへの点滴療法・栄養療法を臨床から学ぶ



▲スペシャルベーシックセミナー I
特別講師：順天堂大学大学院 医学研究科
泌尿器外科学 主任教授 堀江 重郎先生



▲【共催セミナー】
エクソソーム点滴セミナー



▲実技講習会の様子



▲＜15 周年記念企画＞
国際栄養医学シンポジウム 2022

国内活動報告

今年度は、コロナウイルスの影響により、一部セミナーの開催中止・WEBセミナーへの変更を余儀なくされました。感染症対策を徹底したセミナー会場での開催も含め、年間19回のセミナーを実施いたしました。

15th SPECIAL YEAR

Annual Report 2022

▶ 7月 スペシャルベーシックセミナーⅠ

通常のベーシックセミナーⅠの内容に加え、基調講演に順天堂大学大学院 医学研究科 泌尿器外科学 主任教授 堀江重郎先生を特別講師にお迎えし、「テストステロンの医学」についてご講演いただきました。

感染症対策も交えた3点滴療法のアップデートや点滴手技動画、ランチョンセミナーなど盛り沢山の内容で開催しました。

会場開催にも関わらず、90名近くの先生方にご参加いただきました。



＜特別講師＞
順天堂大学大学院
医学研究科 泌尿器外科学
主任教授
堀江 重郎先生



▶ 4月(九州)・7月(関西) 地方フォーラム

2年ぶりとなる地方フォーラムを九州と関西にて開催しました。

最先端のがん治療への取り組み、修復医療および再生医療に期待される乳歯歯髄幹細胞培養上清液、迷走神経の働きと腸内細菌の関係、肛門トラブル、口腔不定愁訴、そしてオンライン診療など臨床現場で実践されているテーマを詳しく学ぶ充実したフォーラムになりました。



九州フォーラム

▼左から、青木先生、赤木先生、柳澤会長、中島先生、伊藤先生、喜多村先生



関西フォーラム

▲左から、並河先生、田中先生、柳澤会長、中村先生、佐々木先生、城谷先生、杉本先生

▶ 6月・11月 歯科医師のための点滴療法(ベーシック)

近年、歯科医師の先生方からの需要が増えている点滴療法。毎回好評の歯科医師に向けたベーシックセミナーを2回開催しました。国内外の学会に数多く参加し実績を積まれている、当会ボードメンバーのインペリオクリニック理事長 新福泰弘先生と柳澤厚生会長による、歯科クリニックにおける高濃度ビタミンC、マイヤーズカクテル、グルタチオン点滴、オゾン療法の基礎から応用まで、症例を交えながらご講演いただきました。



＜講師＞
インペリオクリニック
理事長
新福 泰弘 先生

▶ 3月 特別セミナー アンチエイジング最前線「NMN・幹細胞培養上清療法」の今

注目の高いNMN・幹細胞培養上清療法、それにまつわる医療経営に関する内容を6名の先生方にご講演いただきました。各分野のエキスパートである講師の先生方による講演は非常に具体的で興味深い内容でした。



▲左から、柳澤会長、林田先生、平松先生、宇野先生、野村先生、青木先生、吉見先生



▶ 3月・8月・12月 基本実技講習会(入門編)

鎌倉のクリニックにて、人気の「基本実技講習会(入門編)」を年3回開催いたしました。通常の座学のセミナーとは異なり、8名限定での開催です。

実際に先生同士で血管確保の練習から点滴製剤の作り方、穿刺までポイントとコツも学べる高濃度ビタミンC講習会です。これから点滴療法を導入される先生はもちろんのこと、既に点滴療法を実践されている先生にもとても人気の講習会です。



▲の様子



▲講習会の様子

▶ 通年 どうぶつへの点滴療法・栄養療法を臨床から学ぶ

どうぶつへの高濃度ビタミンC、マイヤーズカクテル点滴療法、CBDオイルの基礎と使い方、様々な病気の予防や治療に活用できるオゾンモレキュラー療法を詳しく学べるセミナーは、獣医師の先生のみならず、どうぶつを家族にもつ、医師・歯科医師の先生にも人気です。

講師は臨床現場で点滴療法・栄養療法を幅広く実践されている、当会ボードメンバーのアリスどうぶつクリニック院長の廣田順子先生です。



＜講師＞
アリスどうぶつクリニック
院長 廣田 順子 先生

国内活動報告

7月 共催セミナー「エクソソーム点滴セミナー」

AZACLI Medical producerの山川雅之先生をお迎えし、脂肪由来幹細胞エクソソームの理解と活用法についてご講演いただきました。

エクソソームには、既に血管新生促進や抗炎症作用など様々な治療効果が報告されていることから、今後の予防医療の現場でも、可能性が期待されている分野です。本セミナーでは、幹細胞上清液とEXOSOMEの違いや、実際のクリニックでの実例などを踏まえて解説していただきました。



▲ 共催セミナーの様子

9月 点滴療法研究会×日本オーソモレキュラー医学会 合同開催 国際栄養医学シンポジウム2022

9月18日から2日間にわたり、東京駅前のJP TOWER Hall&Conferenceにて15周年記念イベントを開催いたしました。講演はメインホールとカンファレンスホールの2会場で2日間に44講演と4つのランチョンセミナーを行いました。食事や栄養に関する講演に加え、幹細胞培養上清やエクソソーム点滴、NMNやNAD+療法、がん治療、栄養療法の組み合わせや医療経営など、多岐にわたる興味深い学びの場になりました。

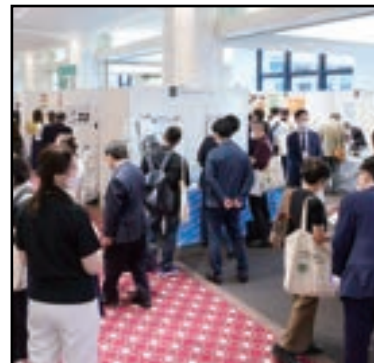
2日間で延べ
875名
が参加



▲ メインホールの様子



▲ カンファレンスルームの様子



▲ 企業出展ブースの様子



▲ ランチョンセミナーの様子(株式会社スピック様)



▲ 懇親会の様子

2022年 海外活動

2022

多くの海外の学会が中止またはWEB開催となる中、点滴療法研究会は、新型コロナウイルス感染症対策などについて、様々な情報発信・情報収集を行いました。

1月

ギリシャ
WEB

新型コロナウイルス感染の治療とワクチン接種の問題点についての会議

ギリシャのDr. Aktouariosの呼びかけで、円卓会議が開催されました。アメリカの心臓核医学の専門家Dr. Richard Flemming、ギリシャで微量栄養素とがんの研究をリードする研究者のDr. AktouariosとDr. Peros、ドイツのマインツ大学名誉教授でウイルス免疫病理学者Dr. Bhakdi、日本からは栄養医学の専門家として柳澤会長が出席しました。柳澤会長からは日本のワクチン後遺症におけるミトコンドリアの機能不全について話されました。



3月

中国
WEB

第6回中国慢性疾患管理および健康産業会議(通称:蕪湖健康会議)

3月18日から20日まで湖南省長沙で開催された「第6回中国慢性疾患管理および健康産業会議」にて、柳澤会長が講演。

蕪湖健康大会は、大会組織委員会、中国健康促進基金会、中関村新志源健康管理研究所、中国医師会、中国中医薬学会、全国健康産業企業管理協会、華陵インテリジェント年金産業発展センター、社会科学学術出版(中国)、湖南省病院協会、湖南省健康管理協会によって共同開催されています。中南大学湘雅第三病院、湘雅病院、湘雅第二病院が共同で開催する会議です。



Annual Conference of The China Chronic Disease Management and Health Industry Conference in 2022

5月

カナダ
WEB

第51回国際オーソモレキュラー医学会総会

5月13日・14日にWebで開催された国際オーソモレキュラー医学会総会(カナダ・トロント市)にて柳澤会長が国際オーソモレキュラー医学会の会長として冒頭挨拶と学会の開会宣言。

同学会には点滴療法研究会マスターズクラブ会員の仁杉直子先生(ミューズシティクリニック院長)が「慢性疼痛治療における集学的アプローチの有効性」についてご講演されました。

